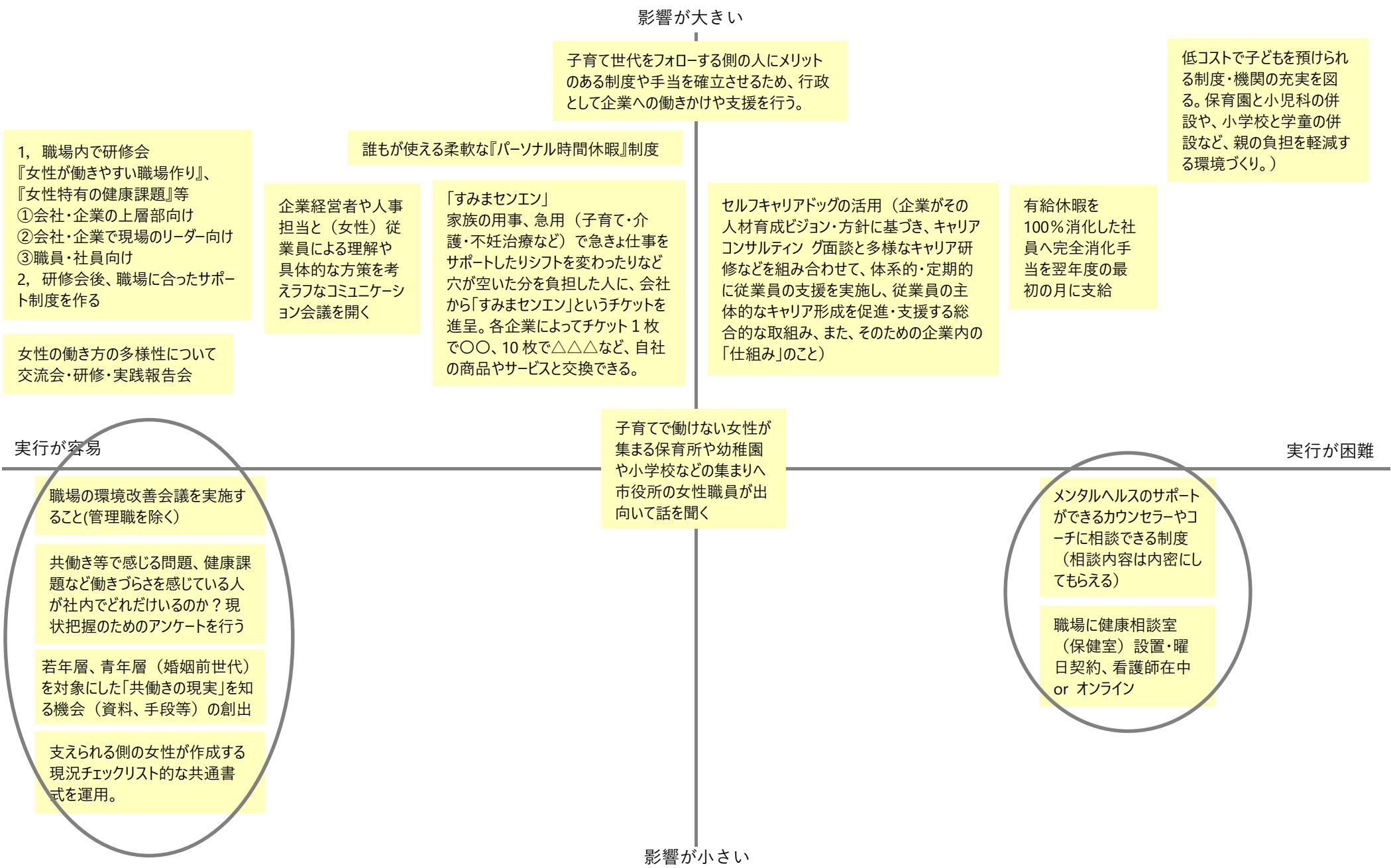
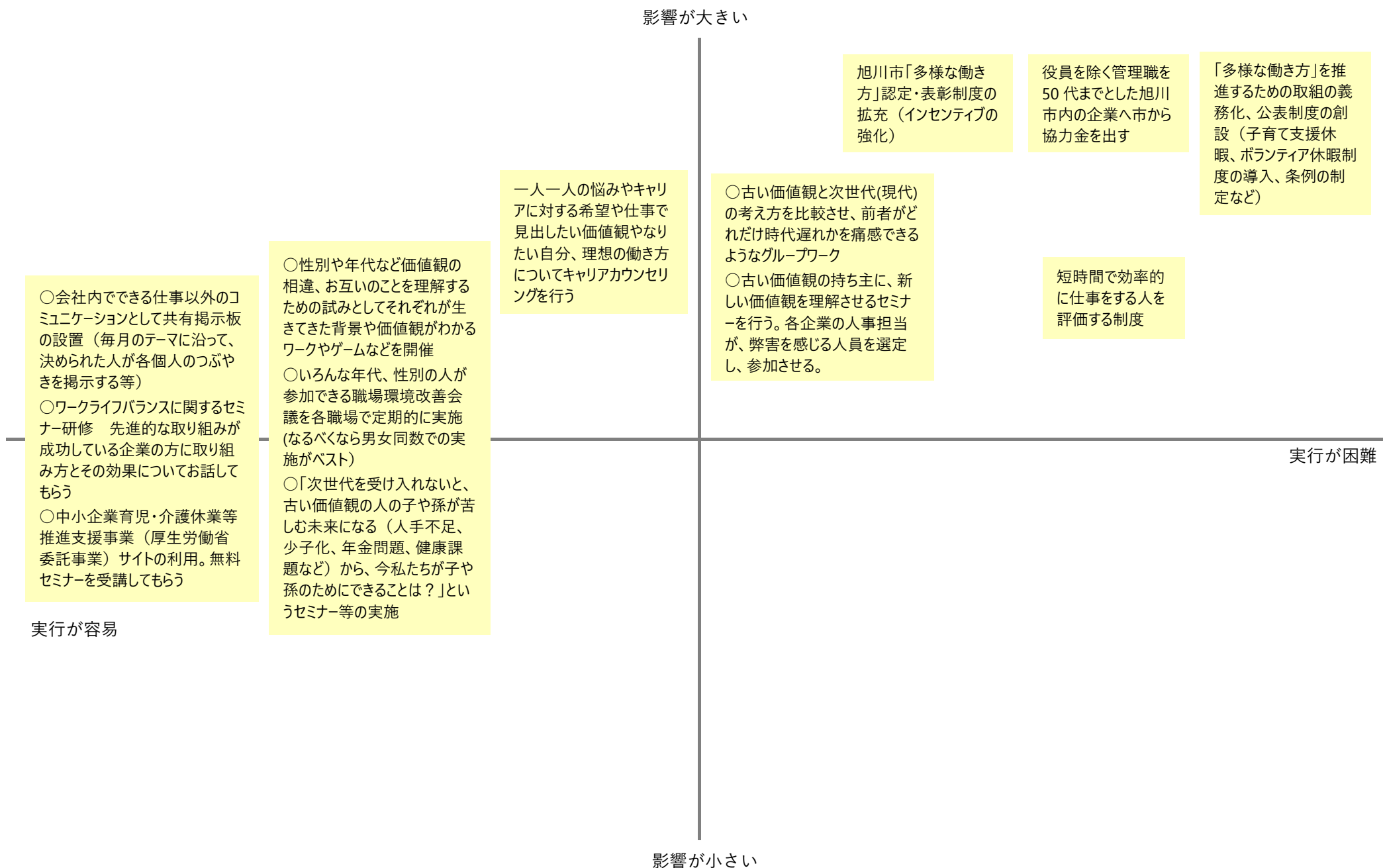


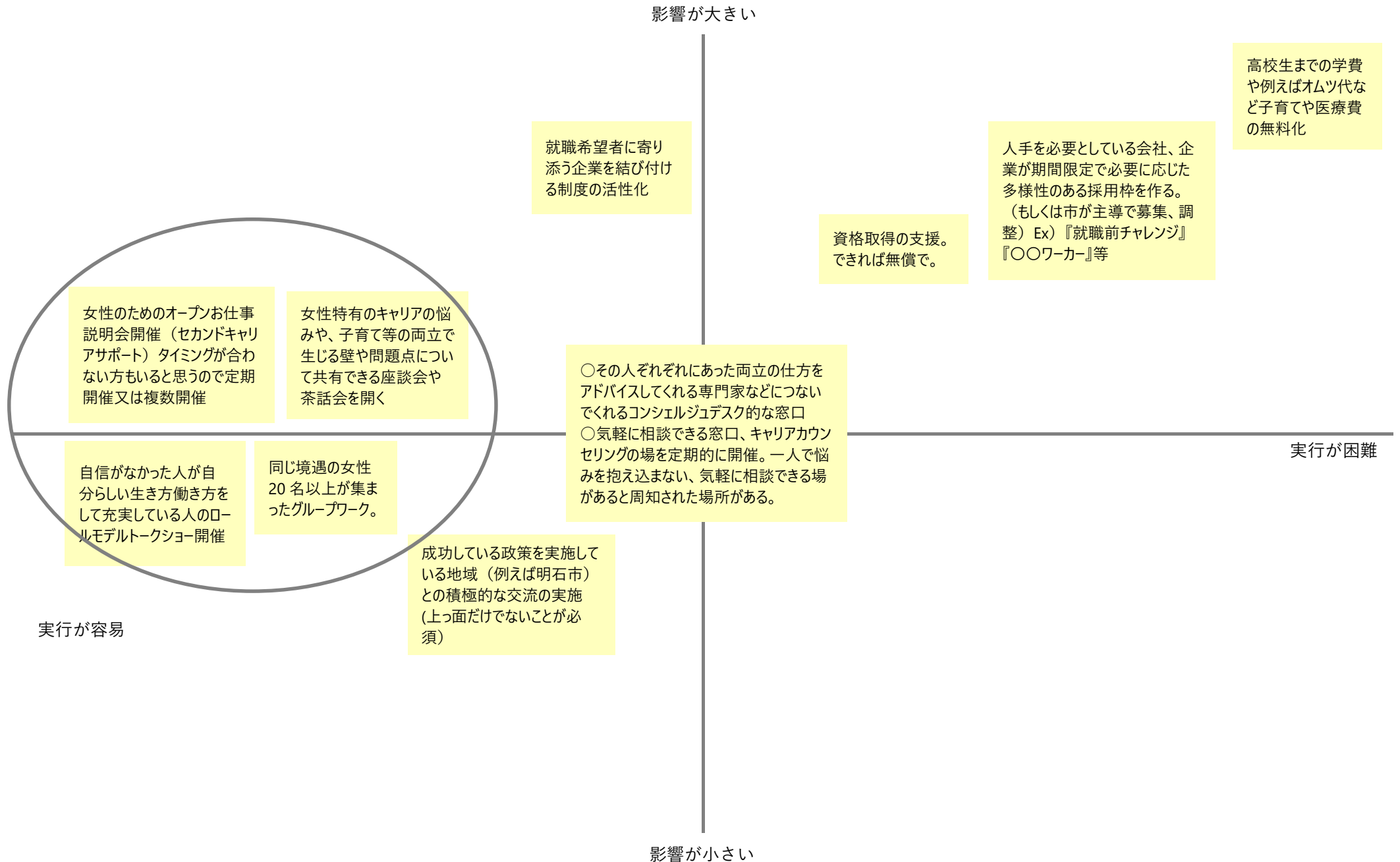
Q 1. どうすれば支える側も支えられる側も過度な負担を感じずに、お互いに理解・配慮しながらいきいきと働き続けられるだろうか。



Q 2. どうすれば古い価値観や慣習に執着する人と共に、仕事と生活の両立といった新たな価値観を踏まえた誰にとっても働きやすい職場環境をつくることができるのか。



Q 3. どうすれば自分に自信を持ってない女性や現在の働き方に課題を感じている女性が、仕事でもやりがい・生きがい・楽しみを持つことができることができるだろうか。



Q 4. どうすれば市議会や附属機関などの取組（各種会議）に関心をもっていない女性を、政策決定や話し合いの場に参画させることができるだろうか。

